

鶺鴒の木地区地域情報紙 第84号

さんぽみち

鶺鴒の木特別出張所管内の人口 (平成27年12月1日現在)
男 11,678人
女 12,770人
計 24,448人
世帯数13,145世帯



発行：地域力推進鶺鴒の木地区委員会
 編集：鶺鴒の木地区 地域情報紙編集委員会
 事務局：鶺鴒の木特別出張所
 電話 (3750) 4241 FAX (3750) 2418

今年もオアシス運動を!

オアシス運動推進委員 委員長 松本 浩三

オアシスとは、砂漠の中に水が湧き、樹木が繁茂して旅人達が心身共に幸せな一時が過ぎる豊かな場所を言います。そこで、私達の町も「オアシス」のような安心で安全な美しい町になるようにオアシスの字をとって「オアシス」の「ア」は「ありがとう」「シ」は「失礼しました」「ス」は「すみません」の温かいねぎらいの言葉を明るく、いつでも先に呼びかけるよう、町の重点目標として進めています。また、小中の児童・生徒にも毎年オアシスのポスターを画いてもらい、町の掲示板等に掲示してもらっています。学校・町をあげての活動です。



出張所だより

◎新年のご挨拶

鶺鴒の木特別出張所 所長 岸本 直美



皆様、お健やかに新春をお迎えのことと、お慶び申し上げます。本年も、昨年引き続き、地域の皆様にとつて身近な特別出張所運営を目指す所存でございます。また、今月より、公正・公平な社会の実現、国民の利便性の向上、行政効率化に向けて、マインバール制度が開始されます。こちらもお知らせして、今後とも宜しくお願いいたします。

◎行事予定

- ※詳細は各町会掲示板等でご確認ください
- 鶺鴒の木東町会・鶺鴒の木西町会 鶺鴒の木八幡神社 共催
 - 鶺鴒の木三丁目町会 餅つき大会
 - 1月10日(日) どんど焼き
 - 2月3日(水) 節分
 - 千鳥南町会 3月27日(日) 歩こう会

謹んで新春のお慶びを申し上げます

年頭のごあいさつ



鶺鴒の木地区町会連合会 会長 (千鳥南町会) 大芦 重雄

皆様、昨年中は7町会の皆様には数多くのお力添えを賜りました。心からお礼申し上げます。お陰様で連合会の諸行事も滞りなく進められました。行政と各関係機関のご協力に感謝申し上げます。高齢者ふれあいフェスタ、18色の水と緑のまちづくり、オアシス運動とさまざまなお行事も地域に根付いており、今年もよりよい町づくりの方向、鶺鴒の木地区の皆様のご支援を重ねてお願い申し上げます。

最後に、今年一年のご健康とご多幸を祈り申し上げます。

表彰(敬称略)

- 平成26年度 東京都明るい選挙推進運動 永年功労者(10年在職) 千鳥南町会 会長 大芦 重雄
- 平成27年度 東京都功労者 千鳥南町会 会長 大芦 重雄
- 平成27年度 東京都青少年健全育成成功労者 千鳥北町会 会長 吉崎 迪三
- 平成27年度 大田区青少年対策地区委員会 永年功労者(10年従事) 千鳥北町会 田島 千恵子 千鳥南町会 澄野 華代子 鶺鴒の木東町会 三好 広美
- 平成27年度 東京都赤十字大会 金枝支部長感謝状(10年以上) 鶺鴒の木二丁目町会 岩間 百代 千鳥南町会 保苅 一興 今井 範榮
- 平成27年度 東京都赤十字大会 銀枝支部長感謝状(5年以上) 鶺鴒の木東町会 神菌 孝子 田中 知子 長久保 キヨ子 代田 秀子 内田 昌義 相川 裕美子 有菌 芳章 石原 正子 岩間 弘 國分 輝

心のやすらぎ



鶺鴒の木東町会 会長代行 植松 勝己

一期一会



鶺鴒の木西町会 会長 美谷島 善昭

笑顔で溢れた町づくり



鶺鴒の木二丁目町会 会長 岩間 勇治

地域との友好目指す



鶺鴒の木三丁目町会 会長 原田 敬悟

自立自尊



千鳥北町会 会長 吉崎 迪三

一眼は高人理想を 一眼は低人脚下を



南久が原一丁目町会 会長 蓮池 攻

鶺鴒の木東町会 五十嵐稔前会長 追悼文

長い間、町会厚生部長を務めて下さいました。その後、佐藤会長の後任として、大変努力され、今日の鶺鴒の木東町会を築いて下さいました。昨年の8月下旬に他界されましたが、残された功績は計り知れないものがあります。

お互いの絆「かけがいのない人」、この絆を大切に努力していきたくと思います。故人の御冥福を心よりお祈り致します。

編集後記

昨秋「大田区休養村とうぶ」へ初めて行く機会に恵まれた。ユニークな外観、施設と設備の清潔さ、17年も経っていると聞き、口煩い友人達も本音で絶賛。夕食後、部屋での二次会も心地よく深夜まで続いた。新しさや初めての出会いには密かに感動をもたらす。ドキドキする新しい年を迎えて、大芦会長をはじめとする各町会長に年頭のお言葉を頂戴した。12回目を数える高齢者フェスタも3月3日(木)もうすぐだ。「TTP」「軽減税率」「夫婦別姓」など囁かれるなか、1月から「マイナンバー制度」もスタート。幸先のいい年を祈りたい。

編集長 田中 裕

第12回 鶺の木地区 高齢者ふれあいフェスタが 開催されます!

◇日時 3月3日(木) 午後1時~4時
◇場所 大田区民プラザ (小ホール及び展示室)

◇ステージ 1時20分~2時20分
大橋 泉 他10名 「民謡祭り」
2時25分~2時35分 多摩堤保育園 「保育園児のお遊戯」

◇ブース 2時35分~3時50分
「ビューティーネイルカラー」
「香りのハンドマッサージ」
「デジタル写真館」
「指あみで作るマフラー」
「パソコンを使った占い」等
主催 鶺の木地区町会連合会
高齢者ふれあいフェスタ 実行委員会
共催 もみじふれあい元氣塾
鶺の木ふれあい元氣塾
千鳥ふれあい元氣塾
協賛 大田区社会福祉協議会
問い合わせ先 鶺の木特別出張所 (3750) 4241

同じ空の下集う 鶺の木地区

新春どんど焼き

鶺の木三丁目町会の新年最初の行事は、多摩川河川敷において行われる「どんど焼き」です。最近は一町会の行事ではなく、地域の新春を告げる行事として定着してきました。正月に飾った門松・しめ縄などを燃やして、一年の安全と健康を祈願します。子供達は、前日に自分で作ったとんぼ凧をあげたり、羽子板、風船ロケット等で楽しんでいました。毎年五百人程の人数で、町会で作る焼きそば・おしるこをほおぼっています。(鶺の木三丁目町会 有菌 芳章)



もちつき(鶺の木八幡神社)

平成25年3月にスタートした餅つき大会は東・西町会・鶺の木八幡神社の有志の方々が子どもの健全育成、地域活性化、社会の発展を願う熱い情熱で、はじめました。その甲斐あって、スタート以来、地域の皆様のご参加を頂き、毎年大盛況です。特に子ども達の杵を振る姿や、ご家族の幸せそうな笑顔が、餅つき大会の意義があると感じられます。継続は力なり。(鶺の木東町会 萩原 和子)



もみじふれあい元氣塾

65歳以上の方を対象に楽しいイベントを開いています。講演会、ミニコンサート、懐かしい映画鑑賞、警察署・日赤・さわやかサポートによる生活に密着したお話等々、楽しい時間を過ごしていただいています。私達世話人も何をしたら皆様に喜んでいただけるかを考え、計画を立て頑張っています。誕生月の方にはハッピーバースデーの歌と小さなお花を贈って祝います。楽しいですよ、来てくださいね。(鶺の木東町会 久保井 加津子)



鶺の木地区 高齢者ふれあい事業

鶺の木ふれあい元氣塾

元氣塾とは、町内に住んでいる高齢の方を対象に各種行事を年10回、企画実施し、お互いの絆を高めることを目標としています。活動が始まってから12年を経過し、琴、ハーモニカ、三味線による合唱、チーム作りを行うオリピックゲーム等、皆で楽しむ行事、日常生活に必要な知識の学習等、幅広く内容を工夫して行っています。参加した人は「よかった」「楽しかった」と言っています。今後とも元氣塾を通して皆で仲良く助け合う社会を目指すことを願っています。(鶺の木三丁目町会 松本 美恵子)

千鳥ふれあい元氣塾

千鳥ふれあい元氣塾は年間10回(2月、8月は休み)近隣の方々が参加されています。1月の初釜茶会、4月の落語会、12月のクリスマス会など、皆様に楽しんで頂ける様に企画しています。是非いらして下さい。また、さわやかサポート、日赤の方による健康教室や生活面のサポートの相談もできます。ひとりでは考え込まず何でもご相談下さい。町会掲示板に予定が載るので注目して下さいね、お待ちしております。(千鳥南町会 永岡 光子)

鶺の木地区

節分祭(鶺の木三丁目町会会館)

本来、節分祭は御嶽神社の行事ですが、当日、神社に行けない子供達を中心に町会会館大広間で初行われます。最初の30分程、ウツキくらぶが紙芝居、絵本の読み聞かせを行い、その後、町会役員の赤鬼さんが現れます。小学生の女の子、年男によるまめまきが始まり、子供達と、保護者が集まり、身動き出来ない状態です。帰りには、家に帰って豆まきが出来るように、豆とお面が渡されます。毎年少しづつ参加者が増えてきています。(鶺の木三丁目町会 有菌 芳章)



節分祭(鶺の木八幡神社)

鶺の木八幡神社は今から五二年前、天明伊賀守光信の子、五郎衛門光虎がこの地に移り、村民を守る氏神さまとして、八幡神社をまつりました。節分祭は一年の境目、2月3日に豆をまいて、厄を払い、健康で幸福な年でありませう願いを込めての節分祭です。氏子の皆様に支えられています。(鶺の木東町会 萩原 和子)



地域の行事

歩こう会(千鳥南町会)

毎年桜咲く3月第4日曜日に地域の方々や地域の史跡や散策が出来るところを選び、町会会館を中心とした約3km~5kmを朝から正午にかけて、ゆっくり歩き普段と違う景色を眺め、お寺や神社に立ち寄り皆で参拝します。歩き終わり、ゴールでは恒例の「豚汁・おにぎり」で疲れを癒し、「歩こう会」は地域住民との交流を促す気軽な機会の一つとなっていて、10年前から取り組んでいます。昨年は「多摩川七福神」巡りを実施致しました。永く住んでいて案外知らない新しい発見がありました。地域を歩くと地域の繋がりが再発見できた一日でした。(千鳥南町会 渡辺 靖彦)



10年間の活動

Table with 2 columns: Year (平成18年 to 平成27年) and Activity (e.g., 多摩川土手、桜花見, 池上梅園散策, etc.)

第22回鶺の木地区 連合運動会が 開催されました

連合運動会実行委員会 委員長 濟川 和子

昨年10月4日秋空のもと第22回連合運動会が七中グラウンドで開催されました。子どもからお年寄りまで約千人近くが集い大変な盛り上がりを見せ、各競技では7町会のテントが揺れるほどの応援合戦が繰り広げられました。7町会運動会の開催にあたり、7町会長、七中生、東京高校生のボランティアの皆様にご協力をいただきました。

現役カヌー選手トークショー 開催されました

嶺町小学校 校長 東山 良彦

昨年9月に続き、11月21日に嶺町小学校の体育館で、現役カヌー選手トークショーが開催されました。その後、応募者の中から抽選で選ばれた50名が、矢口区民センター温水プールへ移動し、世界で活躍するカヌー選手から、選手たちから教えるもらいながら、実際にカヌーに乗りました。重たいカヌーが身近に感じられた素敵な一日になりました。

